# 平成３０年度東京医科歯科大学
# 入学者選抜における変更点について

Ⅰ．平成３０年度から特別選抜Ⅰ・Ⅱを実施します。これに伴い、一般入試の募集人員を次のとおり変更します。

●一般入試（前期日程）

| | | | |
|---|---|---|---|
| ・医学部保健衛生学科検査技術学専攻 | ３０名 | → | ２７名 |
| ・歯学部歯学科 | ３８名 | → | ３３名 |
| ・歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻 | ２２名 | → | ２０名 |
| ・歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻 | １０名 | → | ８名 |

●一般入試（後期日程）

| | | | |
|---|---|---|---|
| ・医学部医学科 | １５名 | → | １０名 |

※なお、従前実施している医学部保健衛生学科（看護学専攻・検査技術学専攻）の推薦入試は、平成３０年度から特別選抜Ⅰ（推薦入試）として実施します。

Ⅱ．出願に当たっては、平成２９年７月頃に公表する募集要項を必ず参照してください。

Ⅲ．平成３０年度から一般入試においてインターネット出願を導入予定です。出願方法の詳細は決定次第お知らせします。

# 特別選抜Ⅰ（推薦入試）

## １．出願資格

高等学校又は中等教育学校を平成３０年３月卒業見込の者。

## ２．募集人員

以下のとおり、平成３０年４月入学者を募集します。

| 学部・学科・専攻 | 修業年限 | 募集人員 |
|---|---|---|
| 医学部医学科 | ６年 | ５名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 医学部保健衛生学科看護学専攻 | ４年 | ２０名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 医学部保健衛生学科検査技術学専攻 | ４年 | ８名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 歯学部歯学科 | ６年 | ５名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻 | ４年 | ２名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻 | ４年 | ２名（バカロレア資格による者若干名を含む） |

※　合格者がその募集人員に満たない場合は、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

## ３．出願要件等

学校長が本学に推薦できる人数は、以下の要件のすべてに該当する１～２名とします。なお、同一の志願者を複数の学科・専攻に推薦することはできません。

・別添の各学科・専攻ごとに定める推薦要件に該当し、医療・医歯学・生命科学領域に対する強い関心、これを本学で学ぶ積極的な意欲を持ち、志願者が在籍する高等学校等の学校長が責任を持って推薦できる者。

・合格した場合、必ず入学することを確約できる者。

## ４．入学者選抜方法

出願書類、小論文、面接等の審査結果によって総合的に評価し、合格者を決定します。

なお、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合（募集人員の約４倍）には、出願書類により第１段階選抜を実施します。（医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻は第１段階選抜を実施しない。）

## ５．提出書類

出願に当たっては、以下の書類を取りまとめ、学校長から提出していただくことを予定しています。

・入学志願票
・履歴書
・志願理由書
・学校長からの推薦書
・学習状況調査票
・調査書

## ６．平成３０年度特別選抜Ⅰ（推薦入試）の流れ（予定）

平成２９年

| | |
|---|---|
| ７月 | 募集要項の公表 |
| １１月上旬 | 入学願書受付（１週間程度） |
| １１月中旬 | 第１段階選抜実施（保健衛生学科を除く各学科・専攻） |
| １１月中旬 | 第１段階選抜合格発表 |
| １１月下旬 | 小論文、面接等の実施 |
| １２月中旬 | 最終合格発表（医学科のみ条件付合格発表） |

平成３０年

| | |
|---|---|
| １月 | 大学入試センター試験 |
| ２月 | 最終合格発表（医学科） |

# 各学科・専攻における推薦入試の概要

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 医学部医学科 |
| 募集人員 | ５名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 求める学生像 | １．医学･医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えている。<br>２．協調性とコミュニケーション能力に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えている。<br>３．創造性とチャレンジ精神に富み、自然科学領域におけるきわめて優れた特性・学科能力又は国内外の課外活動等における特筆すべきリーダーシップ能力を備えている。 |
| 推薦要件 | ・高い基礎学力とバランスの取れた人格を持つこと<br>・優れた語学力（英語力）とそれに伴う豊かな国際感覚を持つこと<br>・医学に対する強い関心を持つこと<br>・きわめて優れた特性・学科能力または特筆すべき課外活動の経験を有すること<br>・調査書の評定平均値４．７以上の者 |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・グループ面接と個人面接<br>・大学入試センター試験 |
| 大学入試センター試験の受験において本学が指定する科目 | ・「国語」<br>・「世界史Ｂ」「日本史Ｂ」「地理Ｂ」「倫理、政治・経済」から１科目選択<br>・「数学Ⅰ・数学Ａ」<br>・「数学Ⅱ・数学Ｂ」「簿記・会計」「情報関係基礎」から１科目選択<br>・「物理」「化学」「生物」から２科目選択<br>・「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から１科目選択 |

| 学部・学科・専攻 | 医学部保健衛生学科看護学専攻 |
|---|---|
| 募集人員 | ２０名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 求める学生像 | １．保健医療･看護学･検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。<br>２．観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。<br>３．人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。<br>４．コミュニケーション能力が優れ、リーダーシップを発揮して課題に取組むことが期待できる。 |
| 推薦要件 | ・高い基礎学力とバランスの取れた人格を持つこと<br>・優れた語学力（英語力）とそれに伴う豊かな国際感覚を持つこと<br>・看護学に対する強い関心を持つこと<br>・調査書の学習成績概評がＡに属する者 |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・グループ面接と個人面接 |

| 学部・学科・専攻 | 医学部保健衛生学科検査技術学専攻 |
|---|---|
| 募集人員 | ８名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 求める学生像 | １．保健医療･看護学･検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。<br>２．観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。<br>３．人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。<br>４．コミュニケーション能力が優れ、リーダーシップを発揮して課題に取組むことが期待できる。 |
| 推薦要件 | ・高い基礎学力とバランスの取れた人格を持つこと<br>・優れた語学力（英語力）とそれに伴う豊かな国際感覚を持つこと<br>・検査技術学に対する強い関心を持つこと<br>・調査書の学習成績概評がＡに属する者 |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・グループ面接と個人面接 |

| 学部・学科・専攻 | 歯学部歯学科 |
| --- | --- |
| 募集人員 | ５名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 求める学生像 | １．歯科医学・歯科医療に誇りと興味を持ち、歯科臨床あるいは基礎研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという信念を持っている。<br>２．高水準な歯科医学を修得できる十分な基礎学力を備えている。<br>３．豊かな人間性を持ち、他人に対する思いやりとコミュニケーション能力を備えている。<br>４．旺盛な知的好奇心と問題解決に対する意欲を持ち、行動力がある。<br>５．幅広い視野と柔軟な感性、粘り強い探究心を有する。<br>６．適切な社会性を持ち、歯学界のリーダーとして指導的役割を果たせる積極性がある。 |
| 推薦要件 | ・高い基礎学力とバランスの取れた人格を持つこと<br>・優れた語学力（英語力）とそれに伴う豊かな国際感覚を持つこと<br>・歯学に対する強い関心を持つこと |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・グループ面接と個人面接 |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻 |
| 募集人員 | ２名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 求める学生像 | １．コミュニケーション能力に優れ、科学的探究心を備えている。<br>２．口腔や全身の健康問題に対して強い関心を持ち、人々の健康増進に貢献する意欲がある。<br>３．将来大学院で学び、科学的な分析能力、マネージメント力、発信力を具備する研究者・教育者となる意欲がある。 |
| 推薦要件 | ・高い基礎学力とバランスの取れた人格を持つこと<br>・優れた語学力（英語力）とそれに伴う豊かな国際感覚を持つこと<br>・口腔保健衛生学に対する強い関心を持つこと |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・グループ面接と個人面接 |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻 |
| 募集人員 | ２名（バカロレア資格による者若干名を含む） |
| 求める学生像 | １．口腔保健に強い関心を持ち、人々の健康増進に貢献する意欲がある。<br>２．豊かな人間性と人々への思いやりがある。<br>３．口腔機能の維持、再建に深い関心を持ち、ものつくりへの意欲がある。<br>４．科学的探究心を持ち、継続的に自己啓発する。<br>５．口腔保健工学研究におけるグローバルリーダーとなる意欲を有する。 |
| 推薦要件 | ・高い基礎学力とバランスの取れた人格を持つこと<br>・優れた語学力（英語力）とそれに伴う豊かな国際感覚を持つこと<br>・口腔保健工学に対する強い関心を持つこと<br>・ものつくりへの高い関心と意欲を持つこと |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・グループ面接と個人面接 |

# 特別選抜Ｉ（国際バカロレア入試）

## １．出願資格

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（ＩＢフルディプロマ）を平成２８年４月から平成３０年３月までに授与される者で、平成３０年３月３１日までに１８歳に達する者。

## ２．募集人員

以下のとおり、平成３０年４月入学者を募集します。

| 学部・学科・専攻 | 修業年限 | 募集人員 |
|---|---|---|
| 医学部医学科 | ６年 | 推薦入試の募集人員５名のうち若干名 |
| 医学部保健衛生学科看護学専攻 | ４年 | 推薦入試の募集人員２０名のうち若干名 |
| 医学部保健衛生学科検査技術学専攻 | ４年 | 推薦入試の募集人員８名のうち若干名 |
| 歯学部歯学科 | ６年 | 推薦入試の募集人員５名のうち若干名 |
| 歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻 | ４年 | 推薦入試の募集人員２名のうち若干名 |
| 歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻 | ４年 | 推薦入試の募集人員２名のうち若干名 |

## ３．出願要件等

国際バカロレア資格の取得において、別添の各学科・専攻ごとに指定する科目を履修し、必要な成績評価を修めた者。

## ４．入学者選抜方法

出願書類、小論文、面接等の審査結果によって総合的に評価し、合格者を決定します。

なお，志願者数が募集人員を大幅に上回る場合（募集人員の約４倍）には、出願書類により第１段階選抜を実施します。（医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻は第１段階選抜を実施しない。）

## ５．提出書類

・入学志願票
・履歴書
・志願理由書
・評価書
・国際バカロレア資格証書の写し（注）
・ＩＢ最終試験の成績証明書（注）
・ＥＥ（課題論文）の写し及び日本語要約
・ＴＯＫ（知識の理論）の学習成果をまとめたレポート
・ＣＡＳ（創造性・活動・奉仕）の概要
・英語の成績を証明するもの（過去６ヶ月以内の TOEFL iBT 又は IELTS スコアレポート）※英語を履修していない者のみ。

（注）の提出書類を出願期間までに提出できない場合は、学校長又は進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込証明書（任意様式）及びＩＢディプロマ「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」を提出してください。

この場合、国際バカロレア資格証書の写し、IB 最終試験の成績証明書を平成３０年１月３１日までに提出してください。

この期限までに本学が受領できない場合又は国際バカロレア資格を取得見込で出願した者が平成３０年３月３１日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格取消となります。

また、国際バカロレア資格の取得見込で出願した者で、合計点及び各科目の得点が出願時の見込の得点よりも下回った場合も、合格取消となる場合があるのでご注意ください。

## ６．平成３０年度特別選抜Ⅰ（国際バカロレア入試）の流れ（予定）

平成２９年

７月　　募集要項の公表

１１月上旬　　入学願書受付（１週間程度）

１１月中旬　　第１段階選抜実施（保健衛生学科を除く各学科・専攻）

１１月中旬　　第１段階選抜合格発表

１１月下旬　　小論文、面接等の実施

１２月中旬　　最終合格発表（一部の者は条件付合格者となる）

平成３０年

２月　　最終合格発表（条件付合格者のみ）

# 各学科・専攻における国際バカロレア入試の概要

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 医学部医学科 |
| 募集人員 | 推薦入試の募集人員５名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．医学･医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えている。<br>２．協調性に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えている。<br>３．創造性とチャレンジ精神に富み、自然科学領域におけるきわめて優れた特性・学科能力又は国内外の課外活動等における特筆すべきリーダーシップ能力を備えている。<br>４．日本語および英語を用いたコミュニケーション能力に優れ、領域横断的な思考に基づく高い問題解決能力を備えている。 |
| 国際バカロレア資格の取得において指定する科目 | ①日本語Ａ又は日本語Ｂ（ＨＬ）<br>②数学（ＨＬ）<br>③物理、化学、生物から２科目（いずれか１科目はＨＬ） |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 医学部保健衛生学科看護学専攻 |
| 募集人員 | 推薦入試の募集人員２０名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．保健医療･看護学･検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。<br>２．観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。<br>３．人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。<br>４．外国語によるコミュニケーション能力が優れ、多様な文化への理解と関心を有する。 |
| 国際バカロレア資格の取得において指定する科目 | ①日本語Ａ又は日本語Ｂ（ＨＬ）<br>②物理、化学、生物から１科目（ＨＬまたはＳＬ） |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 医学部保健衛生学科検査技術学専攻 |
| 募集人員 | 推薦入試の募集人員８名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．保健医療･看護学･検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。<br>２．観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。<br>３．人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。<br>４．外国語によるコミュニケーション能力が優れ、多様な文化への理解と関心を有する。 |
| 国際バカロレア資格の取得において指定する科目 | ①日本語Ａ又は日本語Ｂ（ＨＬ）<br>②物理、化学、生物から１科目（ＨＬまたはＳＬ） |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 歯学部歯学科 |
| 募集人員 | 推薦入試の募集人員５名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．国際社会で通用する卓越した語学力とコミュニケーション能力を持ち、他者と論理的な議論が出来る。<br>２．歯科医学･歯科医療に誇りと興味を持ち、歯科臨床あるいは基礎研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという信念を持っている。<br>３．歯科医学を十分修得できる基礎学力を有する。<br>４．旺盛な知的好奇心と問題解決に対する意欲を持ち、行動力がある。<br>５．幅広い視野と柔軟な感性、粘り強い探究心を有する。<br>６．適切な社会性を持ち、歯学界のリーダーとして指導的役割を果たせる積極性がある。 |
| 国際バカロレア資格の取得において指定する科目 | ①日本語Ａ（成績評価４以上）<br>②数学（ＨＬ成績評価４以上）<br>③物理、化学、生物から１科目（ＨＬ成績評価４以上） |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻 |
| 募集人員 | 推薦入試の募集人員２名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．コミュニケーション能力に優れ、協調性と科学的探究心を備えている。<br>２．口腔や全身の健康問題に対して強い関心を持ち、グローバルな視点で人々の健康増進に貢献する意欲がある。<br>３．健康についての様々な研究におけるグローバルリーダーとなる意欲を有する。 |
| 国際バカロレア資格の取得において指定する科目 | ①日本語Ａ（成績評価４以上）<br>②数学、物理、化学、生物から１科目（ＨＬ成績評価３以上又はＳＬ成績評価５以上） |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻 |
| 募集人員 | 推薦入試の募集人員２名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．口腔保健に強い関心を持ち、人々の健康増進に貢献する意欲がある。<br>２．豊かな人間性と人々への思いやりがある。<br>３．口腔機能の維持、再建に深い関心を持ち、ものつくりへの意欲がある。<br>４．科学的探究心を持ち、継続的に自己啓発する。<br>５．口腔保健工学研究におけるグローバルリーダーとなる意欲を有する。 |
| 国際バカロレア資格の取得において指定する科目 | ①日本語Ａ（成績評価４以上）<br>②数学、物理、化学、生物から１科目（ＳＬ成績評価４以上） |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・小論文試験<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |

# 特別選抜Ⅱ（帰国生入試）

## １．出願資格

次の①～④を全て満たす者。

① 国の内外を問わず通常の学校教育課程１２年以上を修め、かつ海外において外国の教育課程に基づく高等学校等に最終学年を含め２年以上継続して在籍し、入学前年の４月から入学までの間に卒業又は卒業見込の者。

② 滞在国・地域の学校教育制度に基づく大学入学資格を有する者。

③ 各国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験又はこれに準ずる試験を受験し、試験結果を提出することができる者。

④ 日本国籍を有する者、入管法による「永住者」の在留資格をもつ者、又は入管特例法による「特別永住者」。

## ２．募集人員

以下のとおり、平成３０年４月入学者を募集します。

| 学部・学科・専攻 | 修業年限 | 募集人員 |
|---|---|---|
| 医学部医学科 | ６年 | 一般入試（前期日程）の募集人員８２名のうち若干名 |
| 医学部保健衛生学科検査技術学専攻 | ４年 | 一般入試（前期日程）の募集人員２７名のうち若干名 |
| 歯学部歯学科 | ６年 | 一般入試（前期日程）の募集人員３３名のうち若干名 |

※ 合格者がその募集人員に満たない場合は、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

## ３．入学者選抜方法

出願書類、面接等の審査結果及び学力試験（本学の一般入試（前期日程）の個別学力検査）の審査結果によって総合的に評価し、合格者を決定します。

なお、出願書類により選考を行い、上位３名を上限として第１段階選抜を実施します。

## ４．提出書類

・入学志願票
・履歴書
・志願理由書
・評価書
・国家試験等の統一試験の試験成績評価証明書
・高等学校の成績証明書
・英語の成績を証明するもの（過去６ヶ月以内の TOEFL iBT 又は IELTS スコアレポート）

## ５．平成３０年度特別選抜Ⅱ（帰国生入試）の流れ（予定）

平成２９年

| | |
|---|---|
| ７月 | 募集要項の公表 |
| １１月上旬 | 入学願書受付（１週間程度） |
| １１月中旬 | 第１段階選抜実施 |
| １１月中旬 | 第１段階選抜合格発表 |

平成３０年

| | |
|---|---|
| ２月下旬 | 学力試験、面接等の実施 |
| ３月中旬 | 最終合格発表 |

# 各学科・専攻における帰国生入試の概要

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 医学部医学科 |
| 募集人員 | 一般入試（前期日程）の募集人員８２名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．医学･医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えている。<br>２．協調性とコミュニケーション能力に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えている。<br>３．創造性とチャレンジ精神に富み、きわめて優れた語学力と豊かな国際感覚を有する。 |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・学力試験（本学の一般入試（前期日程）の個別学力検査）<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |
| 本学の一般入試（前期日程）個別学力検査において課す科目 | ①数学<br>②理科（物理、化学、生物から２科目） |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 医学部保健衛生学科検査技術学専攻 |
| 募集人員 | 一般入試（前期日程）の募集人員２７名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．保健医療･検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。<br>２．観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。<br>３．人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。<br>４．国際感覚に優れ、保健医療を巡る国際的諸課題の解決に貢献することが期待できる。 |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・学力試験（本学の一般入試（前期日程）の個別学力検査）<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |
| 本学の一般入試（前期日程）個別学力検査において課す科目 | ①数学<br>②理科（物理、化学、生物から２科目） |

| | |
|---|---|
| 学部・学科・専攻 | 歯学部歯学科 |
| 募集人員 | 一般入試（前期日程）の募集人員３３名のうち若干名 |
| 求める学生像 | １．国際社会で通用する卓越した語学力とコミュニケーション能力を持ち、他者と論理的な議論ができる。<br>２．歯科医学・歯科医療に誇りと興味を持ち、歯科臨床あるいは基礎研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという信念を持っている。<br>３．歯科医学を十分修得できる基礎学力を有する。<br>４．旺盛な知的好奇心と問題解決に対する意欲を持ち、行動力がある。<br>５．幅広い視野と柔軟な感性、粘り強い探究心を有する。<br>６．国際感覚を生かし、自立して歯学界のリーダーとして世界的に活躍できる。 |
| 選抜方法 | ・出願書類の評価<br>・学力試験（本学の一般入試（前期日程）の個別学力検査）<br>・個人面接（プレゼンテーション、質疑を含む。） |
| 本学の一般入試（前期日程）個別学力検査において課す科目 | ①数学<br>②理科（物理、化学、生物から２科目） |